

平成30年度
政策要望書

大津市議会湖誠会

平成29年10月3日

大津市長
越直美様

平成30年度予算編成に対する会派要望について

平素は、本会派の活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

平成30年度の予算編成にあたり、会派としての政策要望並びに議員要望を別紙のとおり提出いたしますので、「住み続けたいまち“大津再生”」に向け、本市の将来に夢と希望を持つことができるまちづくりを目指した予算の編成に取り組まれますよう、よろしくお願い申し上げます。

大津市議会 湖誠会
幹事長 竹内照夫
青山三四郎
伊藤茂
川口正徳
北村正二
桐田真人
草野聖地
幸光正嗣
近藤真弘
鷺見達夫
竹内基二
武田平吾
津田新三
中野治郎
仲野弘子
八田憲児
伴孝昭

目 次

【政策要望】

1. 政策調整部	-----	1
2. 総務部	-----	2
3. 市民部	-----	3
4. 福祉子ども部	-----	5
5. 健康保険部	-----	7
6. 産業観光部	-----	8
7. 環境部	-----	10
8. 未来まちづくり部	-----	11
9. 教育委員会	-----	14
10. 消防局	-----	16
11. 企業局	-----	17

政策調整部

1. 大津市総合計画の着実な推進を図られたい。
2. 大津市・志賀町合併建設計画について、合併特例債の発行期限が平成32年度であることも勘案し、事業計画を着実に推進されたい。
3. 人口減少化と高齢化により、集落の維持・活動が困難になりつつある地域が増加している現状の早期抜本的改善に取り組まれたい。
4. 葛川地域を本市の自然豊かな貴重な財産として将来にわたって維持していくため過疎化、少子高齢化など深刻な課題に直面している葛川地区を大津市の特区として、振興計画の作成に取り組まれたい。
5. 大津市女性活躍推進計画に基づき、各種施策の確実な実行に努められたい。
6. 主要地方道路伊香立浜大津線を災害時の防災機能を有する道路として、一段の整備促進を図られたい。
7. 国幹事業の促進を図られたい。
 - (1) 大戸川ダムの整備促進
 - (2) 大津放水路の整備促進
 - (3) 新名神高速道路の整備促進
 - (4) 国道1号大津・山科バイパスの促進
8. 国道422号大石東バイパスの早期着工及び完成を目指し、国・県に要望されたい。
9. 県道大津南郷宇治線、外畑地区における狭隘線形不良区間の解消を図られたい。
10. 県道大津信楽線平野地区における狭隘線形不良区間の解消を図られたい。
11. 県道仰木本堅田線のうち、明火橋から国道161号に至る区間の拡幅整備計画は、堅田駅西口土地区画整理事業と歩調を合わせた進捗となるよう県と十分な連携を図られたい。
12. 広域幹線道路整備促進について
国道477号琵琶湖大橋西詰からびわこサイエンスパーク間の4車線化の整備促進を図られたい。

総務部

1. 取得した隣接国有地が土砂災害警戒区域に指定されていることから、当該対策も含め、今後の庁舎整備の方向性を早期に示されたい。
2. 防災施策の一層の推進を図られたい。
3. 大津市の公共事業、一般契約業務については、市内業者の育成支援の観点から、市内業者との契約が増加するよう契約制度の柔軟な運用に努められたい。
4. 人口減少、少子高齢化やますます複雑・多様化する市民ニーズに的確に対応するため、中期財政フレームを財政運営の指針として健全財政を堅持されたい。
5. 災害時要援護者に対する避難行動要支援者の取り組みを早期に図られたい。
6. 職員の資質向上とコンプライアンスの徹底、ハラスメントの防止のため、職員間のコミュニケーションと職場環境の改善を早期に図られたい。
7. 小・中学校の備蓄倉庫の早期設置に取り組まれたい。
8. 庁舎玄関に議員の登庁案内板の設置をされたい。
9. 市内2箇所の養護施設の建て替えをするため、健康保険部とも連携し、財源確保に努められたい。

市 民 部

1. 市民センター機能等の在り方について、次の点に特に留意のうえ対応されたい。
 - (1) 現在までの設置経緯や地域住民の重要な拠点であることを認識した上で対応されたい。
 - (2) 本市の地形や人口状況及び地域性等を十分考慮され、全ての年代の市民ニーズに対応されたい。
 - (3) 各学区自治連合会、関係団体等の理解を得られるよう、丁寧な説明に努められたい。
 - (4) 市民サービスの低下につながるものがないよう、年次的かつ段階的な再編を行われるとともに、施設の適正管理等の整備を図られたい。
 - (5) 防災機能面や施設管理面から平時より地域に密着した職員の配置をされたい。
2. 市民センターの存廃問題については、都市計画マスタープランとも密接に関係する問題であり、一極集中を避け、多極的都市構造を目指す上からも支所機能の果たす役割は重く、本市のバランスの取れた発展のために慎重な対応をされたい。
3. 老朽化した自治会館の建て替えについて、支援を強化されたい。
4. 大津市東南部地域を管轄する拠点警察署の早期設置を県当局に強く要望するとともに、設置に向けた具体的計画の策定を求められたい。
5. 三者協働のまちづくり推進のため、自治会未加入世帯の加入促進について一層推進されたい。
6. 大津市スポーツ推進計画に基づく生涯スポーツの推進を図られたい。
7. 大津市スポーツ推進計画の趣旨にのっとり、ウォーキングロードの整備を検討されたい。
8. 危険箇所への信号機の設置と横断歩道、カーブミラーなどの適切な整備を行い、交通安全対策の積極的な推進を図られたい。
9. ニート、ひきこもり等、社会生活を営むうえで、困難を有する子ども、若者を支援するため、総合相談窓口等、支援体制の構築を早期に図られたい。
10. 第2期大津市いじめの防止に関する行動計画に基づき、総合的ないじめ対策を推進されたい。

11. スポーツ観光にあっては、庁内連携のみならず、関係団体との協力体制の構築構を図られたい。
12. 消費者トラブルが複雑かつ巧妙化するなか、消費生活相談体制と消費者教育を計画的に推進されたい。
13. 学校グラウンドのトイレについては小学生の利用はもちろんのこと、学校開放事業等においても多くの方が利用している。また災害時の避難場所に指定されていることから、庁内で連携を図り、老朽化したトイレについて洋式化も含め、その整備に積極的に取り組まれたい。
14. 交通結節点及び商業施設、商店街近辺等の犯罪認知件数の多い場所に防犯カメラを設置されたい。
15. 全国レベルのスポーツ大会などを開催するにあたり、その開催経費の一部を助成する制度の創設に努められたい。
16. ウォーキングやジョギングを楽しむ市民のために、びわ湖大津プリンスホテルからびわ湖ホールにかけて、なぎさ公園に架かる橋の拡幅・整備をされ、利便性と安全性を確保されたい。
17. 「おうみ犯罪被害者支援センター」が扱った相談支援件数総数のうち約3割は大津市民からのものである。この現状を踏まえ、犯罪被害者等に寄り添い、手厚い支援を永続的に可能とするため、本市から当支援センターに対して、その活動実績に見合った財政的支援を積極的に図られたい。

福祉子ども部

1. 子育て支援の充実について

- (1) 児童クラブの狭隘化をはじめとする環境改善に向け、適切な施設整備を進められたい。
- (2) 在宅での子育ての支援を図られたい。
- (3) 市民ニーズや地域の実態に応じた、保育所の施設整備を更に進められたい。
- (4) 子育て中の保護者の就労支援の充実を図られたい。
- (5) 児童虐待防止の取り組みの充実を図られたい。
- (6) 慢性的に不足状態が続く保育士の確保を図るため、就労対策や処遇改善など更なる支援を進められたい。

2. 障害者差別解消法の施行に基づき、市民や事業者への周知に努めるとともに、障害者に配慮した施設改善やイベント開催など、当該法律の制定趣旨に沿った施策の推進に努められたい。

3. 障害者の経済的な自立に向けた就労支援の充実を図られたい。

4. 今後の市立幼稚園のあり方については、採択された請願の趣旨を充分尊重のうえ保護者のみならず、地域住民の声を十分に聴くとともに、地域の環境を勘案し、子育てと将来にわたるまちづくりの両面から慎重に対応されたい。

5. 市立幼稚園における預かり保育について、実施園の拡充と保育時間の延長を図り未就園児の子育て支援の拡充に努められたい。

6. 全ての市立保育園において早急に男女別のトイレ及び更衣室を設置されたい。

7. 子どもの貧困対策については、庁内連携を図り、総合的かつ具体的な事業の推進に取り組まれたい。

8. 第4期障害者福祉計画に基づくグループホームの整備の実現に向けて、具体的な支援等を検討されたい。

9. 保育士確保対策について、さらなる取り組みを検討されたい。

10. 保育園や幼稚園との交流を図り、南北に細長い地形を生かし、また施設の有効活用を図るとともに、子どもたちに様々な経験が出来るよう図られたい。

11. 児童発達支援の提供体制の充実について

- (1) 児童発達支援を必要とする子どもが増加し、発達支援の相談や早期療などニーズが多様化する中で、身近なところで児童発達支援が利用できるよう、提供体制を充実されたい。
- (2) 医療ケアを必要とする子どもを受け入れられるよう、環境整備を図られたい。
- (3) 在宅の障害児に発達支援を受ける機会を確保するため、居宅を訪問して発達支援を実施するサービスに取り組まれたい。

健康保険部

1. 高齢者施策の充実について

- (1) 第6期大津市高齢者福祉計画・介護保険事業計画における未達成項目については、目標が早期に達成出来るよう努められたい。
- (2) 認知症の人が安心して暮らせる社会への啓発の推進と総合的な生活支援の充実を図られたい。
- (3) 高齢者虐待を未然に防ぐとともに、緊急保護先の体制・高齢者の権利擁護事業の充実を積極的に図られたい。
- (4) 地域包括ケアシステムの構築に向けて、高齢化の急速な進行による要支援・要介護者の増加に対応するため、より市民の身近なところに、あんしん長寿支援センター機能を設置され、更なる充実に努められたい。

2. 子ども医療費助成事業の対象年齢を中学生まで拡大されたい。

3. 大津市保健医療基本計画に基づいた的確な事業展開を図るとともに、適切な保健所の運営に努められたい。

4. がん対策推進条例に基づき、がんの早期発見・早期治療を図り、がん患者及びその家族などへの支援を充実するなど、がんになっても安心して暮らせる社会の構築に努められたい。

5. 大津老人ホーム、真盛園の老朽化した養護老人ホームの建て替えをされ、個室化の実現に努められたい。

産業観光部

1. 企業立地促進法に基づく産官学の連携の推進とベンチャー企業への助成事業、産業化支援コーディネーター等支援策の拡充を図られたい。
2. 大津市の持つ優れた観光資源のPRに努めるとともに、インバウンド事業の推進にあたっては、案内看板やW i F iスポットの拡充など受け入れ環境の整備に努められたい。
3. 中山間地域等直接支払制度につき、特定農山村法指定地域への緩傾農地への支援をされたい。
4. 増加する鳥獣被害について、更なる対策の推進を図られたい。
5. ほ場整備事業の推進を図られたい。
6. 大津市ならではの代表的な旅行商品（土産物）の開発に努められたい。
7. 耕作放棄地の再生及び利用対策の推進を図られたい。
8. 木材を活用した住宅や公共建築物など木材の利用促進を図られたい。
9. 本市の農産物を活用し、県や大学と連携して国内外で通用する本市ならではの商品開発に努めるとともに、販売ルート等を開拓し、6次産業化を推進されたい。
10. 「国際会議観光都市」の認定を受け、国際会議等の誘致を積極的に推進されたい。
11. 中小企業振興計画に基づき、円卓会議における提案等を通じて、市内の中小企業の振興に向けた具体的な取り組み施策を示されたい。
12. 大津市農業振興ビジョンに基づき、積極的な事業推進を図られたい。
13. 企業誘致の更なる促進と環境づくりを積極的に進められたい。
14. 高齢者の就労促進に向けて、事業者に対して積極的に働き掛けるとともに、高齢者の豊富な知見やノウハウを活かした取り組みを進められたい。
15. 国・県との連携を図り、良好な漁場の確保に努められたい。

16. びわこ競輪場跡地の利活用については、大津市の継続的な発展に資するよう努められたい。
17. 大津を訪れる観光客が、快適に安心して琵琶湖の散策ができるように、びわ湖大津プリンスホテルからびわ湖ホールにかけて、なぎさ公園に架かる橋の拡幅・整備をされたい。
18. 大津市公設地方卸売市場の下水道施設の全面改修をされたい。
19. 姉妹都市提携を行っている都市への市長自らトップセールスをされたい。
20. 歴史文化資産でもある国指定史跡の公有化を推進し、史跡公園の整備に向けて計画的かつ継続的に取り組み、観光面や地域の歴史を学ぶ教育的観点からも庁内連携を図り取り組まれたい。

環境部

1. ごみ減量の推進は、市民の理解と協力が不可欠であるため、啓発活動のより一層の充実を図られたい。
2. 子どもや子育て世代を中心にした環境教育を推進されたい。
3. 低炭素社会CO₂削減の実現を目指し、大津市地球温暖化防止活動推進センターをはじめ、庁内関係部局や関係団体と連携し、全市あげての取り組みを推進されたい。
4. 本市の優れた自然環境を保全するため、更なる不法投棄対策監視の徹底推進を図られたい。
5. 財政改革の名のもとに地区環境整備事業費の過度な削減は、今後の市政運営に影響を及ぼす恐れがあることから、慎重な対応をされたい。
6. 琵琶湖市民清掃に対し、引き続き運営方法の検討と積極的な支援を図られたい。
7. 琵琶湖の水草除去に伴う諸課題への解決に向け、国、県への積極的な働き掛けと市としての対応を図られたい。
8. ゴミの減量と分別については新施設稼働前の平成 32 年度に新たな一般廃棄物処理計画を策定されることから、議会や市民のご意見を十分に配慮し、方針決定をされたい。

未来まちづくり部

1. 堅田駅西口土地区画整理事業、大津駅西地区土地区画整理事業など中心市街地整備事業の実効性のある促進と成果が伴う一層の推進を図られたい。
2. 市民のための都市公園・緑地の整備の推進を図られたい。
3. 現在工事を進めているJR膳所駅北側駅前広場に引き続き、南側駅前広場についても早期に事業化を図られたい。
4. 北陸新幹線延伸ルート決定により湖西線が並行在来線となり、経営分離されないよう、国・県・JR西日本に対し、強く要望されたい。
5. 市内のJR駅に順次、ホーム転落防止柵の速やかな設置をJR西日本に要望されたい。
6. 人口の増加が続く市東部地域の核となるJR瀬田駅及び今後利用者が増加すると想定されるJR膳所駅における新快速電車の停車について、JR西日本に要望されたい。
7. 都市景観形成事業の効果的推進を図られたい。
8. 木造住宅の耐震診断の周知・啓発を行うとともに、改修に対する支援を更に充実されたい。
9. 狭隘道路の解消に向けた「大津市生活道路拡幅整備推進事業」の取り組みを推進されたい。
10. 市街化調整区域の空き家活用について、地域活性化対策の観点から検討されたい。
11. 市営団地の老朽化に伴い、計画的な再生や住みよい環境づくりの早期実施が求められていることから、住宅マネジメント計画に基づき、年次的に計画を実行、推進するとともに、施設の修繕や外壁の改修など住環境の改善に鋭意努力されたい。
12. 市民の健康増進を図るため、健康遊具の設置など、多機能型公園の検討と子どもたちの遊具の充実を図られるとともに、安全基準に満たない遊具については、速やかに市民が利用できるよう、改善されたい。

13. 大津市北部の将来の発展に資するため、速やかに大林組から用地の譲渡を受け、大津市北部湖西台の開発計画を早急に進められたい。
14. 人口減少に際し、今後、人口密度の減少が懸念されることから、都市計画マスタープランに基づき更なるコンパクトなまちづくりの推進を図られたい。
15. びわ湖ホールからびわ湖大津プリンスホテルにかけてのなぎさ公園の河川（総門川・堂の川・諸子川）に、健常者はもとより障害者、観光客等が安全に通行できる橋を新設されるとともに、大津港からびわ湖大津プリンスホテルまでの歩道整備に努められたい。
16. 皇子山球場のスコアボードシステムの全面的な更新を図られたい。
17. バランスのとれたまちづくりを進めるうえにおいて、本市縁辺部の人口減少を食い止める効果的、具体的な施策を講じられたい。
18. 歴史的風致維持向上計画を策定することにより、大津市の歴史あるまちづくりの発展に努められたい。
19. 市道の維持管理を適切かつ効果的に行うため、その財源の確保に努められ、組織体制の強化を図られたい。
20. 市道橋の長寿命化修繕計画に基づき、計画的な市道橋の維持・管理・耐震化に努められたい。
21. 中、小河川の大雨に耐えうる整備の実現を順次図られたい。
22. 地域幹線道路の整備促進を図られたい。
 - (1) 各都市計画道路の整備促進
 - (2) 各市道の整備促進
23. 歩道整備、側溝整備を年次計画的に図られたい。
24. 危険箇所の改良や補修と道路パトロールを強化し、交通安全対策の積極的な推進を図られたい。
25. 高齢者や障害者など買い物弱者対策及び交通不便地域にデマンドバス等の導入を早期に図られたい。

26. 大津市北中部地域道路網整備計画とあわせて本市全域の道路網整備計画の位置付けなどを総合的に勘案し、懸案事項である、大戸川に架かる稲津橋についても、架け替えの事業化を早期に検討されたい。
27. 大津市バリアフリー基本構想の重点整備地区に指定されている地域について、その具現化に向けて積極的に取り組まれない。特に、福祉関連施設の周辺については早期のバリアフリー化を図られたい。
28. 道路の空洞化調査及び対策を計画的に進められたい。
29. 自転車を利用される市民が多い中、自転車走行規制が厳しくなり専用レーンが設置されていない道路は大変危険な状態での走行となるため、自転車専用レーンの整備を年次的に図られたい。また、国道や県道については、所管機関へ要望されたい。
30. 大津市空家等の適正管理に関する条例に基づき、近隣住民に重大な影響を及ぼす空き家については、地域の良好な生活環境を保全するための対策を講じられたい。

教育委員会

1. 老朽化した学校施設の整備・充実を図られたい。
2. 校舎の増築や建て替え等、児童・生徒の急増地域への対策を図られたい。
3. 児童・生徒の安全対策の充実を図られたい。
 - (1) 校門等施設の整備、防犯カメラ等年次的に計画を図られたい。
 - (2) 防犯訓練及び防犯教育の徹底を図られたい。
 - (3) 通学路に防犯カメラを設置するなど、総合的な安全確保対策を早期に図られたい。
4. 特別支援教育について教員等の研修を充実させるとともに、支援を必要とする児童・生徒のニーズ把握に努め、きめ細かく取り組まれたい。
5. 老朽化が著しい東部学校給食共同調理場について、安全な給食の提供ができるよう、設備等の改善に早急に取り組まれるとともに、同施設の移転・整備・運営については、選定された事業者と連携し、児童・生徒に安全な給食を提供できるよう事業計画のとおり進められたい。また、当該施設の移転整備とあわせて実施を予定している中学校給食の実施にあたっては、学校現場に混乱が生じないよう十分協議し、計画どおり実施できるよう努められたい。
6. 図書館の図書購入費の確保に努められたい。
7. 大学との連携や外部指導者の協力など小・中学生の体力向上に向けた取り組みを推進されたい。
8. 文部科学省の学習指導要領にのっとり、市内小中学校において国旗に敬意をはらい、国歌斉唱が普通に出来るよう指導するとともに、国を愛し国に誇りを持ち地域や祖先を大切に思う心を育む等、当たり前前の方が当たり前出来る教育に努められたい。
9. 学校給食に地元産の農、水産物の積極的な利活用を図られたい。
10. 教員の研修事業について、専門的スキルを養うとともに、民間施設の体験研修を取り入れるなど社会でたくましく生き抜く子どもを育成するため、更なる資質向上に努められたい。

11. 教科用図書採択にあたっては、正しい歴史観に基づき、日本の伝統と文化を継承できる教育が行われるよう、十分配慮されたい。
12. 小中一貫校の設置に向けて、保護者はもちろんのこと、学識経験者等専門家の意見を十分に聞き、検討されたい。
13. 道徳の教科化を見据え、思いやりや感謝の気持ちが育まれるよう各学校への指導を徹底するとともに、道徳教育専門教師の育成を図られたい。
14. 歴史まちづくり法に基づく歴史的風致維持向上計画の認定のため、歴史文化基本構想の早期に策定されたい。
15. 歴史文化資産でもある国指定史跡の公有化を推進し、史跡公園の整備に向けて計画的かつ継続的に取り組み、観光面や地域の歴史を学ぶ教育的観点からも市内連携を図り取り組まれたい（再掲）。
16. 避難所となる体育館について、非構造部材の耐震化を完了されたい。
17. 小・中学校の規模等適正化を進めるにあたっては、保護者はもとより、地域住民の声を十分に聴き、慎重に対応されたい。
18. 児童・生徒の読書は、人間性の育成や学力向上の面から有効であることから、各学校の図書室の整備充実を図られたい。
19. 近年、小1プロブレムと呼ばれる学校に入学したばかりの1年生が集団行動をとれない、授業中に座ってられないなど学校生活になじめない状態が続くことが課題となっていることから、支援員の配置基準や期間について検討されたい。
20. 小中学校トイレの洋式化や改修、悪臭改善対策も含め、子どもの教育環境の改善を図られたい。
21. 子どもの貧困対策については、市長部局とも連携を図り、総合的かつ具体的な事業の推進に取り組まれたい。
22. 学力向上に向けて、具体的な推進に取り組まれたい。
23. 移動図書館を復活させ市民が図書に触れる機会の向上に努められたい。

消 防 局

1. 年々増加する水難及び山岳事故の現状から北消防署に指揮隊及び救助隊の人員・技能・装備の拡充を図られたい。
2. 消防団に配備する資機材の充実をはじめ、団員の活動体制の更なる強化を図られたい。
3. 消防団詰所の施設整備及び耐震化を図られたい。
4. 災害図上訓練（DIG）や避難所運営訓練（HUG）等の各種防火・防災訓練を実施し、地域防災力の向上を図られたい。
5. 自主防災組織の継続的支援に努められたい。
6. 大規模災害活動対応のための高度救助用資機材の更新等を早急に図られたい。
7. 地震などの大規模災害に備え、耐震性防火水槽の積極的な整備を図られたい。
8. 消防司令管制業務の基幹システムである高機能消防司令システムについては、導入後10年が経過し、部品等の関係から保守点検サービスが受けられない状況となっているため、早期に新システム導入を図られたい。

企業局

1. 中期経営計画の着実な進捗を図るとともに、経営の効率化、顧客サービスの向上を基本に安全で安定した水道・ガス供給に努められたい。
2. 全市的水道施設の耐震化及び経年した管の耐震管への早急な取り替えを図られたい。
3. 都市ガス未供給区域への供給計画を早期に策定されたい。
4. 下水道未整備地域の早期解消を図られたい。
5. 下水道の長寿命化について、「大津市長寿命化計画」による計画的改築の実施と不明水対策を早期に実施されたい。
6. 浄水場連絡管の整備について、各浄水場での地震など災害時の相互融通の未整備浄水場について、年次的に実施されたい。
7. ガス小売の全面的な自由化に伴い、「ガスシステム改革」を早期に対応できるよう、課題解決に努められたい。
8. 検討中のガス事業に係る官民連携会社の設立・運営については、関連協力会社と十分な協議を行い、相互理解のもと、安全で安定したガスの供給に努められたい。

議員要望書

目 次

【議員要望】

1. 政策調整部	-----	18
2. 総務部	-----	19
3. 市民部	-----	20
4. 福祉子ども部	-----	23
5. 産業観光部	-----	24
6. 環境部	-----	26
7. 未来まちづくり部	-----	27
8. 教育委員会	-----	40
9. 消防局	-----	43
10. 企業局	-----	44

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：政策調整部

No.1

事業名	概要
中山間地域活性化 モデル事業拠点施 設の建設整備 【武田】	<ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域活性化モデル事業の発展のため、拠点施設を建設するなど覚書を活かして進捗を図り、覚書に基づく具体的な活用について手法と期日を明確にされ、早期に事業を軌道にのせられたい。
新駅設置構想 【桐田】	<ul style="list-style-type: none"> ・JR西日本における瀬田駅～石山駅間による新駅設置構想の方針の早期把握と、地域住民に対する的確で定期的な情報発信に努められたい。
体験型アプリの 提供【伴】	<ul style="list-style-type: none"> ・IoTやAR・VR、オープンデータを活用した365日大津百町を楽しむ「体験型アプリ」の提供を図られたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：総務部

No.1

事業名	概要
小学校のトイレの整備 【幸光】	・瀬田東小学校グラウンド内のトイレは、小学生や学校開放事業等で多くの方の利用がある。また災害時の避難場所に指定されていることから、市民部、教育委員会と連携を図り老朽化したトイレの整備を洋式化も含め積極的に取り組まれたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：市民部

No.1-1

事業名	概要
小松市民センターの改築【北村】	<ul style="list-style-type: none"> ・小松地域市民のニーズに早急に答えられたい。
横断歩道の新設【津田】	<ul style="list-style-type: none"> ・市道北 2406 号線と市道北 1143 号線の交差点は交通量が多く、通学する児童達に日々危険が生じているので、市道北 2406 号線に横断歩道を新設されたい。
仰木市民センタートイレの洋式改修【武田①】	<ul style="list-style-type: none"> ・当該センターは老朽化の上、狭隘でありトイレは洋式が一基しかなく、一度に多数の人が集まる集会等の際に不自由している。身障者や高齢者のために、洋式トイレをせめて各階一基ずつ増設されたい。
仰木市民センターの建て替え【武田②】	<ul style="list-style-type: none"> ・仰木市民センターは老朽化している上、狭隘な施設の為、日常の公民館活動に支障をきたしている。隣接する旧駐在所跡地を活用して、早期の建て替えを公共施設マネジメント、支所のあり方との整合を踏まえ総合的に検討されるようだが、具体的に計画、時期を明確にされたい。
交番の移設【中野】	<ul style="list-style-type: none"> ・JR比叡山坂本駅周辺は、数年来若者の不良行動、迷惑行為が多発しているため、国道 161 号線バイパス沿いにある坂本交番を駅前に移設されたい。
滋賀市民センターの建て替え【八田①】	<ul style="list-style-type: none"> ・建築から 30 年以上が経過し、狭隘化や 3 階ホールの床に一部腐敗が見られるなど、老朽化が著しいため早急な建て替えを実施されたい。
駐在所の設置【八田②】	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、山中比叡平地区には駐在所が無く、近年窃盗が増加する等、治安が悪化傾向にある。市民の安全のために設置されたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：市民部

No.1-2

事業名	概要
唐崎市民センターの建て替え 【八田③】	<ul style="list-style-type: none"> 唐崎学区は住民が増加している。現在の市民センターは、建物が狭隘であるため、早急の建て替えを実施されたい。
自動速度取締装置の設置 【八田④】	<ul style="list-style-type: none"> 湖西道路無料化及び西大津バイパスの4車線開通により早朝深夜の交通量が増え、皇子山ランプ付近は制限速度を大幅に超えて走行する車両が増加している。住民からの苦情が続いているため、自動速度取締装置の設置による交通安全と騒音対策を図られたい。
膳所交番の存続 【伊藤】	<ul style="list-style-type: none"> 膳所交番廃止撤回に向けて県に働きかけをされたい。
信号機の設置 【竹内基①】	<ul style="list-style-type: none"> 交通量の増大で非常に危険度が増し、市道幹 1051 号線と市道中 4519 号線の名神側道高架下交差点に信号機を設置されたい。
横断歩道の設置 【竹内基②】	<ul style="list-style-type: none"> 近江大橋無料化後、流入する自動車の増大と横断される歩行者も多く、市道南 0114 号線の中央部に横断歩道を設置されたい。
信号機の設置 【近藤①】	<ul style="list-style-type: none"> 大將軍 2 丁目、3 丁目の住民の瀬田駅への主要通路であり、また通学路でもある、市道東 4307 号線と市道幹 1056 号線の交差点に感知・押しボタン式信号を設置されたい。
交番の設置 【近藤②】	<ul style="list-style-type: none"> 人口増加が著しく犯罪認知件数の多い東部地域において、JR瀬田駅前交番の負担は大きい。市民の安心、安全を確保するために、交番の設置及び警察官の増員をされたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：市民部

No.1-3

事業名	概要
瀬田支所の改修 【桐田①】	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化著しい建物（水回り設備も含め）の改善策を行い、市民サービスの向上に努められたい。
通過車両抑制の注意喚起策 【桐田②】	<ul style="list-style-type: none"> ・一里山7丁目に所在する住宅街「ローズベイガーデン一里山」の街区内道路及び隣接道路に速度規制「ゾーン30」導入を県公安委員会に強く求められたい。
速度規制の導入 【桐田③】	<ul style="list-style-type: none"> ・市道幹 1059 号線（通称大江庄山線）における全線速度規制の導入を県公安委員会に強く求められたい。
自転車安全対策について 【桐田④】	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や大学などと連携を図り、自転車の安全利用向上に向けた講習会を積極的に行い交通規範の向上に努められたい。
小学校のトイレの整備 【幸光】（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬田東小学校グラウンド内のトイレは、小学生や学校開放事業等で多くの方の利用がある。また災害時の避難場所に指定されていることから、総務部、教育委員会と連携を図り老朽化したトイレの整備を洋式化も含め積極的に取り組まれたい。
速度制限標識の設置 【青山①】	<ul style="list-style-type: none"> ・市道幹 1055 号線は、大型車やトレーラーの通行量が多く大変危険なため、標識を設置されたい。
河川敷緑地化事業 【青山②】	<ul style="list-style-type: none"> ・大石スポーツ村の緑地化事業について琵琶湖河川事務所天ヶ瀬ダム河川改修が終了したが、その一環としてランドゴルフが出来る芝生張り等の早期実現を図られたい。
田上教育キャンプ管理棟の利活用 【川口】	<ul style="list-style-type: none"> ・一部に腐敗が見受けられるので、今後の利活用について、早急に地元と協議されたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：福祉子ども部

No.1

事業名	概要
仰木幼稚園を認定子ども園として存続【武田】	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年より3年保育が導入されたが、初年度から適正規模に達していない現状に鑑み、認定子ども園への移行について検討されたい。豊かな自然環境や大規模園にない特徴を活かし、心豊かな子が育つ貴重な子育て施設として存続を図られたい。
幼稚園の改修【近藤】	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬田北幼稚園の遊戯室床面が老朽化により不安定な状態であり、床面も相当傷んでいるため全面改修されたい。
児童クラブの整備【桐田】	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬田児童クラブの速やかな更新整備を図られたい。
上田上幼稚園のあり方【川口】	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度から3年保育が導入され、3年連続して適正規模を下回った場合は近隣園との再編を行うとされているが、上田上小学校との連続性があり、上田上学区の存亡にもかかわる重要な施設であることから、慎重に検討されたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：産業観光部

No.1-1

事業名	概要
湖国三大祭の観光振興の取り組み 【中野①】	<ul style="list-style-type: none"> ・更なる情報発信で、観光振興を図られたい。
雄琴港観光遊覧船 棧橋の設置 【中野②】	<ul style="list-style-type: none"> ・雄琴温泉に観光遊覧船停泊棧橋の設置を検討し、琵琶湖を活用した湖西地域の観光振興に取り組みたい。
インバウンド推進 事業と地域連携 【中野③】	<ul style="list-style-type: none"> ・文化庁の「世界文化遺産を活用した地域活性化事業」に取り組んでいる坂本地域の「実行委員会」とインバウンド推進事業は連携して取り組みたい。
国宝根本中堂改修 工事の観光振興への 活用【中野④】	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度からおよそ10年に渡り国宝根本中堂が改修される。京都観光がインバウンドで注目される中、この機会に大津への誘致を踏まえた観光振興に取り組みたい。
大津祭と山王祭・ 船幸祭との連携 【伴①】	<ul style="list-style-type: none"> ・観光振興における、大津祭と山王祭・船幸祭の連携を図るとともに、情報の共有とPRの充実を図られたい。
商店街整備【伴②】	<ul style="list-style-type: none"> ・民間活力の（株）百町物語などとの連携の中で、ナカマチ商店街のにぎわいの創出や高齢者にやさしい商店街の整備に努められたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：産業観光部

No.1-2

事業名	概要
膳所地区の観光振興の取り組み 【竹内基】	<ul style="list-style-type: none"> ・旧東海道や膳所城址公園を活用し、城下町膳所を生かした観光振興策の取り組みをされたい。
ムクドリ対策 【近藤】	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬田駅南口広場周辺のムクドリやカラスによる生活被害の防止に向け、県と連携し抜本的な対策を講じられたい。
漁場の維持管理 【桐田】	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬田川流域における漁場の適切な維持管理に努められたい。
ほ場整備について 【川口①】	<ul style="list-style-type: none"> ・現在田上地区で、ほ場整備が完了していない農地（未整備田）の土地改良事業（ほ場整備）について更なる進捗を図られたい。
地場産業の普及 【川口②】	<ul style="list-style-type: none"> ・現在田上地域に、大規模ほ場整備が計画されているところであるが、併せて雇用創出の場作りになるような支援を検討されたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：環 境 部

No.1

事 業 名	概 要
<p>放置ごみ山の撤去 【武田】</p>	<p>(1) 苗鹿3丁目4(国道161号線より琵琶湖側)の、長年放置されているごみの山による悪臭・汚水の流出・ごみの散乱は、周辺環境に多大な悪影響を及ぼしている。土地所有者に土地の適正管理について、強い指導を行っておられるが、強制的な撤去も進められたい。</p>
<p>不法残土の完全撤去【八田】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高砂町裏山上方の不法残土は、谷筋に多くのひび割れ箇所があり崩壊の恐れがあるため、更なる安全対策を講じ、傾斜残土の完全撤去を求める。
<p>美化の充実 【伴】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・喫煙所(マナースポット)の撤去に伴う、たばこのポイ捨て禁止の更なる取り組みと駅周辺の美化の推進を図られたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：未来まちづくり部

No.1-1

事業名	概要
歴史的資源の 継承・保全【仲野】	<ul style="list-style-type: none"> ・浮御堂、出島灯台付近等の歴史的資源を継承、保全し、それらの特性を活かして、水辺と調和した景観の形成を進められたい。
都市計画道路の 拡幅 【津田・仲野①】	<ul style="list-style-type: none"> ・国道 161 号から堅田の旧市街へ入るにあたり、バスが離合出来る幅員の道路がない。防災・観光の面からも都市計画道路 3・5・101 本堅田衣川線、東洋紡北側の道路拡幅整備事業に早期着工されたい。
道路の整備 【津田・仲野②】	<ul style="list-style-type: none"> (1) 都市計画道路 3・5・101 号本堅田衣川線の国道 161 号より西側の県道の整備について、県と協議を行い順調に進捗するよう取り組まれたい。 (2) 堅田観光駐車場完成に合わせ、市道幹 1012 号線のようなグレードアップされた舗装を、資料館前から市道幹 2009 号線と交差する地点まで延長されたい。
道路の再整備 【津田・仲野③】	<ul style="list-style-type: none"> ・市道北 2255 号線の東側突き当り地点と市道幹 1015 号線とを結ぶ道路は、幅が一定していない。抜け道として交通量も多いので、狭隘な所の拡幅と全体的な整備を進められたい。
防災道路の建設 促進 【津田・仲野④】	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、天神山自治会への進入路は一路線だけである。防災上から、早期着工に取り掛かられたい。
堅田内湖の整備 【津田・仲野⑤】	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画公園として、また水辺景観特別区として、堅田内湖の浚渫及び未使用真珠貝の棚の整備に向けて働きかけをされたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：未来まちづくり部

No.1-2

事業名	概要
本堅田一丁目の歴史的町並みの醸成【津田①】	<ul style="list-style-type: none"> 本堅田一丁目には、一休で有名な祥瑞寺や蓮如に縁のある本福寺のほか、光徳寺など歴史的価値のある建造物が多く存在している。観光資源としての活用も期待できるため、これらを活かした景観づくり、街並み整備について検討されたい。
道路の整備【津田②】	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路 3・4・50 号の国道 161 号から市道幹 2008 号線までの整備促進をされたい。
中山間地域活性化モデル事業拠点施設の建設整備【武田①】（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> 中山間地域活性化モデル事業の発展のため、拠点施設を建設するなど覚書を活かして進捗を図り、覚書に基づく具体的な活用について手法と期日を明確にされ、早期に事業を軌道にのせられたい。
公園トイレの建て替え【武田②】	<ul style="list-style-type: none"> 都市公園である御所の山公園内にあるトイレは、建物が老朽化している。災害時の避難場所にも指定されている3所でもあるため、多数の住民が使用するため、便器の増設を願いたい。
市道のループ化【武田③】	<ul style="list-style-type: none"> 過去の被害の経験から、葛川町居町の災害時の孤立化を防ぐため、葛川町居町～曙橋間のループ化を図るなど、地域住民との協議を積極的に進め、計画の早期促進されたい。
天神川親水化計画の策定【武田④】	<ul style="list-style-type: none"> 集落内を流れる天神川は、住民の日常生活と深く結びついた河川であり、親水性があり自然と共存できる河川としての改修計画について県に働きかけをされるなど、河川の在り方について親水性の視点から、国、県と本市の間で積極的に改修を働きかけられたい。
市道の改修【武田⑤】	<ul style="list-style-type: none"> (1)市道北 3210 号線第二期工事として、Y字路地点から上仰木共同墓地までの拡幅整備を図られたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：未来まちづくり部

No.1-3

事業名	概要
山手交通網の整備 【武田⑥】	<ul style="list-style-type: none"> ・主要地方道伊香立浜大津線の未着手区間である坂本工区の早期着工と、アクセスする市道など山手交通網の整備に努められたい。
大正寺川の転落防止柵の設置 【武田⑦】	<ul style="list-style-type: none"> ・苗鹿二丁目 大正寺川沿いの市道から河床まで 3～4mあるが転落防護柵がないことから非常に危険なため、早期に柵の設置をされたい。
景観保存の推進 【中野①】	<ul style="list-style-type: none"> ・坂本地区景観保存地区計画のうちの、地区計画が完成していない地区における更なる取組みを推進し拡充されたい。
まちなみ景観形成の推進【中野②】	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路 3・4・46 号比叡辻日吉線拡幅整備は、地区計画に沿い、門前町坂本まちなみ景観形成を推進されたい。
地域植栽計画の推進 【中野③】	<ul style="list-style-type: none"> ・坂本伝統的建造物群保存地区の、春の「桜」、秋の「紅葉」の更なる増殖植栽計画を、まちづくり協議会と連携の上取組まれたい。
藤木川の改修 【中野④】	<ul style="list-style-type: none"> ・天井川である藤木川は、集中豪雨により蛇行部分が決壊の恐れがあるため、早期改修を図られたい。
比叡辻日吉線の拡幅整備の促進 【中野⑤】	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路 3・4・46 号比叡辻日吉線の拡幅整備を早期に推進されたい。
伊香立浜大津線坂本工区整備の促進 【中野⑥】	<ul style="list-style-type: none"> ・千野地区まで工事着工された伊香立浜大津線の坂本工区を早期に整備促進され完工されたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：未来まちづくり部

No.1-4

事業名	概要
日吉中学校の 里道安全確保 【中野⑦】	<ul style="list-style-type: none"> 日吉中学校グラウンド西側里道を整備の上、構内里道通行者の利便性を確保し、通行者の減少対策に取組まれたい。
滋賀のまちづくり 【八田①】	<ul style="list-style-type: none"> 近江大津京跡などの史跡めぐりと、びわ湖大津館や柳ヶ崎湖畔公園など、歴史と自然を活かしたまちづくりを推進するため、近江神宮鳥居前に京阪電鉄新駅を設置されたい。
皇子が丘交通公園 の再利用 【八田②】	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度から休園されている皇子が丘交通公園の再利用については、一部多目的広場として整備されたが、引き続き北側も早期に整備されたい。
道路整備 【八田③】	<ul style="list-style-type: none"> 鏡が浜周辺の国道161号は、リバーシルレーンによる通行量の調整が図られているが、一方で危険である。また、東側には歩道が確保されていないため、同線東側住民は危険に晒され歩行している。歩道の整備等の安全対策を早期に取り組まれたい。
砂防災害防止事業 【八田④】	<ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒区域に指定された高砂町裏山谷筋は流水により山肌侵食崩壊し危険な状態にあるため、砂防法による砂防指定地の指定をし、砂防災害防止事業を行われたい。
河川の整備 【八田⑤】	<ul style="list-style-type: none"> 柳川上流は倒木と落石により流水の障害となっているため、河川整備をするよう県に要望されたい。
道路の整備 【八田⑥】	<ul style="list-style-type: none"> 県道下鴨大津線及び大津市幹線1031号の日常的整備をされたい。
歩道の安全対策 【八田⑦】	<ul style="list-style-type: none"> 国道161号自衛隊北側信号機から際川四丁目（天下一品）間の湖岸側には歩道がなく危険である。歩道の整備等の安全対策を早期に取り組まれたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：未来まちづくり部

No.1-5

事業名	概要
道路の新設 【八田⑧】	<ul style="list-style-type: none"> ・市幹線 2122 号線（下阪本一丁目 3-31）～市幹線 1029 号線（唐崎駅）間の JR 湖西線湖岸側の道路を新設されたい。
京阪南滋賀駅北側 進入路のバリアフ リー化 【八田⑨】	<ul style="list-style-type: none"> ・南滋賀駅については、浜大津方面行きの北側進入路が現在階段となっている。高齢者や身体障害者の方が利用できるよう、スロープ形式または車椅子用スロープの設置を京阪電気鉄道に要望されたい。
市道の改良工事 【八田⑩】	<ul style="list-style-type: none"> ・市道中 1503 号線は、志賀幼稚園や志賀小学校の通学路となっているが、道路幅が狭隘である。車両通行時に園児・児童が天の川へ転落する危険があるため、一定の道路幅を確保されたい。 ・市道幹 1031 号線は、錦織一丁目 26-11 に居住する方々の進入路である南面が 2 年前に崩壊し、応急処置として土嚢が積んだままである。近辺の石積みが膨らみ危険な状態にあるため、市道の安全確保のため法面の改修工事をされたい。
歩道の整備 【八田⑪】	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所滋賀支所から北へ約 200m（ひふみ美容室前）までの県道伊香立浜大津線西側歩道については、溝蓋のがたつきや破損が目立ち、高齢者、ベビーカー、車椅子の利用が困難である。段差をなくし車道と歩道を縁石で区切る等のバリアフリー化の推進を図られたい。
大津びわこ競輪場 跡地の周辺道路網 の整備 【八田⑫】	<ul style="list-style-type: none"> ・大津びわこ競輪場跡地については、民間事業者により公園の中の商業施設として整備されることとなり、年間約 400 万人の利用客が見込まれていることから周辺道路の大渋滞発生が予測される。このことから、県道下鴨大津線の 2 車線化を県に強く要望するとともに、当該跡地北側の市道中 1421 号の拡幅を図るなど、周辺道路網の整備を進められたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：未来まちづくり部

No.1-6

事業名	概要
歩行者への安全配慮【草野】	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路 3・4・9 号馬場皇子が丘線(北国町工区)改良事業において、工事期間中の歩行者の横断等に安全確保をされたい。あわせて、共有開始後の横断歩道、信号機の位置案を公安と協議の上、地域への説明を早急にされたい。
中央団地について【伴①】	<ul style="list-style-type: none"> ・中央団地の今後の在り方について、住民の意向に考慮した住み替えを図られたい。
中心市街地のまちづくり【伴②】	<ul style="list-style-type: none"> ・多くのマンションの新設が計画されている中で、町家が点在する大津百町の景観形成に配慮した、まちなみの維持に努めていただきたい。
大津百町のまちづくり【伴③】	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史と文化を生かした、宿場町構想に基づく、着実な事業の推進を図られたい。
駅前周辺の利便性確保【伴④】	<ul style="list-style-type: none"> ・大津駅前の車の乗降場所において、危険性を伴う降車があるため、安全性や利便性向上の早急な取り組みをされたい。
吾妻川の河川整備【伴⑤】	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時危険河川である吾妻川の早期の整備を県に要望されているが、今後の整備について早急な対応を進められたい。
長等公園・膳所公園の桜の補修と植え替え【伊藤・草野】	<ul style="list-style-type: none"> ・長等公園と膳所城址公園は桜の名所として多くの人を集めてきたが、近年、桜の老齢化で幹が割れたり枝を伐採した後、そのまま放置され枯れてしまったものが目立つ。早急に補修と枯れた桜について植え替えを進められたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：未来まちづくり部

No.1-7

事業名	概要
通学路の安全対策 【伊藤①】	<ul style="list-style-type: none"> ・相模川橋交差点のグリーンベルト、スクールゾーンの設置、交通標識等の設置による児童、生徒の安全確保策を実施されたい。 ・旧伊勢屋町から膳所小学校への通学路の路側帯の引き直しされたい。
道路の安全対策 【伊藤②】	<ul style="list-style-type: none"> ・膳所公園団地北詰道路の安全確保策を実施されたい。
公園整備【伊藤③】	<ul style="list-style-type: none"> ・膳所城跡公園野外ステージの音響設備の点検、改修をされたい。
膳所のまちづくり 【竹内基①】	<ul style="list-style-type: none"> ・城下町のまち並みと景観を守り、城下町膳所を活かしたまちづくりに協力を願いたい。(再掲)
トイレの整備 【竹内基②】	<ul style="list-style-type: none"> ・各棟により形態が異なるが、膳所、粟津市営団地のトイレを、和式から洋式に改修されたい。
橋の架け替え 【竹内基③】	<ul style="list-style-type: none"> ・隣接する方々の協議が整い、相模川の橋の架け替えか、橋の市道認定をされたい。(湖城ヶ丘7・秋葉台2)
歩道の設置 【竹内基④】	<ul style="list-style-type: none"> ・市道幹 1050 号線ライオンズマンション前に、歩行者等の安全対策のため、歩道を設置されたい。
歩道の補修 【竹内基⑤】	<ul style="list-style-type: none"> ・市道幹 1052 号線別保アンダー部分の交通量の増加にともない歩行者等の安全対策のため、白線やカラー舗装の引き直しをされたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：未来まちづくり部

No.1-8

事業名	概要
水路の整備及び道路の補修 【竹内基⑥】	<ul style="list-style-type: none"> ・膳所一丁目7～8間の水路の整備及び道路の補修をされたい。
側溝の整備 【竹内基⑦】	<ul style="list-style-type: none"> ・市道幹0237号線の側溝の整備をされたい。
道路拡幅 【竹内基⑧】	<ul style="list-style-type: none"> ・杉浦町、中庄一丁目、中庄二丁目に接する篠津川の暗渠化による道路拡幅をされたい。
橋梁の点検整備 【竹内基⑨】	<ul style="list-style-type: none"> ・兵田川（杉浦町5-5）の橋が老朽化のため点検整備をされたい。 ・兵田川（杉浦町11-7）の橋の拡幅及び高低差を無くすようお願いしたい。
道路の整備 【竹内基⑩】	<ul style="list-style-type: none"> ・近江大橋無料化後、学区内に流入する自動車が増大したことで、白線や文字が消えたり、薄くなっている所が見受けられる。白線や文字の引き直しや、交差点等の事故が懸念される箇所については文字の強調等の安全対策をされたい。
道路の拡幅 【竹内基⑪】	<ul style="list-style-type: none"> ・中4225昭和町10-3滋賀大学附属小学校～中学校前の側溝、安全対策上暗渠化による道路拡幅をされたい。
石山寺辺線整備事業促進【鷺見】	<ul style="list-style-type: none"> ・石山寺三丁目、五丁目の都市計画道路石山寺辺線の整備事業促進をされたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：未来まちづくり部

No.1-9

事業名	概要
<p>通学路の整備 【近藤・桐田 ・幸光】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市道幹 1056 号線と市道東 4805 号線及び市道東 4811 号線の交差点並びに歩道において、大学生や高等学校生が利用する自転車による重大な交通事故が多発している。については、歩道の安全対策並びに、自転車の安全利用を促す総合的な事故防止対策を図られたい。 ・市道幹 1056 号線と市道東 4805 号線及び市道東 4811 号の交差点並びに歩道において、大学生や高等学校生が利用する自転車による重大な交通事故が多発している。については、歩道の安全対策並びに、自転車の安全利用を促す総合的な事故防止対策を図られたい。
<p>市道の整備 【近藤①】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・主要地方道の渋滞により、市道東 4225 号線に迂回する車両が多く危険である。通学路であるため、外側線の標示をされたい。 (市道東 4220 号線から浜街道東し瀬田工場前) ・市道東 4602 号線について歩行者などの安全対策のため瀬田東幼稚園から国道 1 号間の水路暗渠化による道路拡幅及び歩道整備を引き続き強く要望する。 ・都市計画道路 3・4・74 号に直交する市道幹 2152 号線は道路幅が狭く、3・4・74 号開通に伴い交通量が増加しているが、安全対策が急務である。早急に道路の拡幅、歩道整備を図る方策を検討されたい。
<p>都市計画道路の整備 【近藤②】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・主要地方道大津守山近江八幡線は、商業施設の進出等で慢性的な渋滞が生じており、生活道路に車両が進入し地域住民は迷惑を被っている。大津市道路網整備計画(短期着工)である 3・4・72 号浜街道大江線の早期着工を図られたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：未来まちづくり部

No.1-10

事業名	概要
交差点改良 【近藤③】	・主要地方道大津守山近江八幡線と市道東4010号線、東4027号線、東4226号線の交差点が非常に危険であるため、信号機の設置及び交差点改良を図りたい。
水路整備 【近藤④】	・市道東 4225 号線は生活道路及び通学路であるが、迂回する車両も多く道路幅員も狭く危険である。藤ヶ森神社（大萱 2 丁目 4）から奥村栄造宅（大萱 2 丁目 2-9）までの水路暗渠化による歩道整備をされたい。
道路整備 【近藤⑤】	・市道東 4027 号線は幅員も狭く、ガードレールが設置されておらず大変危険な状態である。通学路でもあるため早急に道路整備並びにガードレールを設置されたい。
河川改修 【近藤⑥】	・JA上田上出張所付近から平野 1 丁目 17-13 魚卵商店間障子川の石積みの改修及び集中豪雨時の逆流の改修を進められたい。
歩車分離式信号の整備促進 【近藤⑦】	・主要地方道大津草津線と市道幹 1059 号線の交差点及び主要地方道草津守山線と主要地方道大津守山近江八幡線の交差点は、商業施設の進出や交通量の増大で慢性的な渋滞が発生しているため、歩行者の安全確保と車両の交差点での右左折をスムーズに行う渋滞緩和措置として、歩車分離式信号の整備促進を滋賀県公安委員会に要望されたい。
速度規制 【近藤⑧】	・主要地方道大津守山近江八幡線は慢性的に渋滞し、狭隘な生活道路に進入する車両が多くスピードを出すため大変危険な状況にある。したがって、市道幹 4220 号線のJA農協倉庫前から萱野神社までの間を速度制限（30 km）されたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：未来まちづくり部

No.1-11

事業名	概要
瀬田公園体育館の機能強化【桐田①】	・高齢者の方々の健康づくりに関連するジム機器の導入を図り、気軽に健康づくりができる環境づくりに努められたい。
東部地域における本格的防災公園の整備【桐田②】	・避難所の数や定員の不足が懸念される中、被災時緊急時に対応できる拠点づくりに努められたい。
通学路の安全対策の強化【桐田③】	・教育委員会と連携の上、瀬田小学校通学路に係る車輛に対する注意喚起看板設置・路面標示を充実されたい。
通過車両抑制の注意喚起策【桐田④】	・一里山7丁目に所在する住宅街「ローズベイガーデン一里山」の街区内道路の通過車両抑制のための効果的な注意喚起策を実施されたい。
河川の整備【桐田⑤】	・地域河川の浚渫及び護岸壁の除草を定期的な実施を徹底されたい。
市道の安全対策【桐田⑥】	・市道幹 1059 号線（通称大江庄山線）の通行環境における総合的な安全対策を推進されたい。
センサー式掲示板の設置【桐田⑦】	・市道幹 2148 号線における内田宅から井上宅における区間においては、道幅ならびに視距が狭いため進入する車輛の確認がしにくく、区間途中において車輛の離合が困難である。区間開始点に車輛進入を知らせるセンサー式掲示板の設置を図られ、快適な道路環境の整備に努められたい。
歩道の整備【幸光①】	・市道東 4702 号線(栗林自治会新興住宅地)から市道幹 2152 号線まで、歩道整備等の安全対策を地元と協議の上、早急に取り組みられたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：未来まちづくり部

No.1-12

事業名	概要
道路の拡幅 【幸光②】	<ul style="list-style-type: none"> ・3.4.16 鳥居川南大萱線が供用されるまでの間、並走する市道東 4519 号線の暫定的な拡幅を行い通行の安全を確保されたい。
通学路の安全対策 【幸光③】	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬田東小学校に係る通学路に通学規制の看板充実やグリーンベルトの設置及び、スクールゾーンの路面表示などを教育委員会と連携の上、計画的に進められたい。
歩道の改修 【青山①】	<ul style="list-style-type: none"> ・国道 422 号（南郷五丁目～平津）は危険区域のため、歩道改修、ガードレール点検、バリアフリー対策を大石バイパス開通と同時に至急実施されたい。
歩道のバリアフリー化【青山②】	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が激しい南郷グリーンハイツ及び第2グリーンハイツの歩道については、バリアフリー化を早期に進められたい。
平安台団地進入路の増設 【川口①】	<ul style="list-style-type: none"> ・関津三丁目地先の団地（平安台自治会）は、出入りする生活道路が一箇所しかなく、しかもS字カーブで高低差があり、災害発生時には、がけ崩れ等で緊急車の通行や住民の脱出経路が断たれる。現在当該団地の東側に新設中の県道 422 号線のバイパスと団地を結ぶ進入路の早期完了を進められたい。
山田川沿いの道路幅員の拡幅 【川口②】	<ul style="list-style-type: none"> ・関津三丁目 15-21 号木内宅～15 番 23 号寺内宅の区間は、山田川に面して極端に道路幅員が狭隘であるため、緊急車両の通行や生活道路の運行に支障が生じている。早急に道路拡幅を進められたい。
橋の架け替え 【川口③】	<ul style="list-style-type: none"> ・大戸川に架かる稲津橋の早期掛け替えをされたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：未来まちづくり部

No.1-13

事業名	概要
コミュニティー 交通の運行 【川口④】	・上田上地域では、利用者減により路線バスの減便廃止が計画されており、自家用車を持たない交通弱者にとっては、大変厳しい状況が懸念される。生活上最低限必要とされる医療機関や生活必需品ならびに食料品店等へ効率よく巡回できる公共交通機関の整備をされたい。
道路の拡幅 【川口⑤】	・市道（平野～松ヶ丘）は現在、松ヶ丘から上田上小学校への通学路として利用されているが、道路幅狭隘につき児童の安全を確保する観点から早急に改善されたい。
河川内の雑草除去 【川口⑥】	・田上、天神川の河川内の雑草除去について、地元として大津土木に再三再四要望を行っているが遅々として進まず、局部的豪雨に見舞われた場合、洪水により市民の安全が脅かされる状況下にある。また、悪臭も発生し、市民生活に著しい支障をきたしているため、大津土木に対し早急に改善を要望されたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：教育委員会

No.1-1

事業名	概要
和邇公民館の改築 【北村】	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した和邇公民館を当該地域の市民ニーズに応えられる施設に改築されたい。
北部地域文化センターの大規模改修 【仲野・津田】	<p>本センターは、本年で23年が経過する中、今日まで大規模改修に着手することなく利用してきたため、施設全体の老朽化が著しく、天井の雨漏れや空調設備の不具合など、近年は利用者に不便をかける事態も生じている。ついては、センターの円滑な事業運営を図ることで、北部地域の更なる文化振興に寄与できるよう、早期に同センターの大規模改修を進められたい。</p>
小学校のあり方 【武田】	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のシンボリック的存在である仰木小学校は、市街化区域とは異なる自然豊かな環境下にあり、今日まで地域を支え多くの人材を輩出する等、地域の精神的支柱ともいふべき施設である。自然豊かな落ち着いた環境の中で過ごすことの出来る施設として存続出来るよう検討されたい。
水路の整備 【中野】	<ul style="list-style-type: none"> ・坂本小学校東面に隣接する坂本3丁目14番23号地先は降雨時浸水するため水路の整備を早急に取り組みられたい。
志賀小学校校舎の増改修または建て替え【八田①】	<p>〈図書室・多目的オープンスペースの増築〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ともに非常に狭く使用にも制限が出て来るため、増築をされたい。 <p>〈体育館の建て替え〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・著しい老朽化と体育館面積が規定より約350㎡狭く学校の行事や体育の授業に支障が生じているため、建替えをされたい。 <p>〈運動場の拡充〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童数からみて、運動場面積が規定より約1000㎡狭く、体育の授業に支障が生じているため、拡充を進められたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：教育委員会

No.1-2

事業名	概要
穴太廃寺跡地の整備【八田②】	<ul style="list-style-type: none"> ・穴太廃寺跡地は、昭和59年発掘調査以降、用地整備がされていない。このまま放置することがないよう、早急に公園等に整備されたい。
通学路の安全対策【伊藤】（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> ・相模川橋交差点のグリーンベルト、スクールゾーンの設置、交通標識等の設置による児童、生徒の安全確保策を実施されたい。 ・旧伊勢屋町から膳所小学校への通学路の路側帯の引き直しを実施されたい。
グラウンドの整備【竹内基】	<ul style="list-style-type: none"> ・膳所小学校のグラウンドの水はけが悪いため改修をされたい。
学校施設の整備【鷲見①】	<ul style="list-style-type: none"> ・北大路中学校運動場の拡張を進められたい。
通学路の整備【鷲見②】	<ul style="list-style-type: none"> ・晴嵐小学校正門前の通学路の整備をされたい。
東部学校給食共同調理場の移転新築【近藤①】	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に安全な給食を安定的に提供するため、また当施設の老朽化も鑑み、施設の移転新築をされたい。
中学校の増築【近藤②】	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模校である瀬田北中学校は、児童数が増加している2小学校から通学しており、生徒数が増加し、31学級で余裕教室がない。35人学級の改善学級を2年生、3年生で実施できない現状から教室の増設を検討されたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：教育委員会

No.1-3

事業名	概要
歩道整備 【近藤③】	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路3・4・74号と市道東4107号線間の市道4102号線は、瀬田北幼稚園、小、中学校の通学路である。多くの園児、生徒が通学するためカラー舗装による歩道整備をされたい。
小学校の改修 【桐田①】	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な教育環境の確保のため、今後も児童数増加が見込まれる瀬田小学校の施設改修に速やかに取組まれたい。
通学路の安全対策の強化 【桐田②】	<ul style="list-style-type: none"> ・未来まちづくり部と連携の上、瀬田小学校通学路に係る車輛に対する注意喚起看板設置・路面標示を充実されたい。
瀬田公民館の改修 【桐田③】	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化の著しい建物（水回り設備も含め）の改善を行い、市民サービスの向上に努められたい。
史跡公園の早期整備 【桐田④】	<ul style="list-style-type: none"> ・近江国庁跡の公園整備を県と連携を図り、早期に再開されたい。
史跡公園の早期整備 【幸光①】	<ul style="list-style-type: none"> ・国指定史跡である山ノ神遺跡について早期に公有化を図り、史跡公園としての整備に向け計画的に取り組まれたい。
通学路の安全対策 【幸光②】（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬田東小学校に係る通学路に通学規制の看板充実やグリーンベルトの設置及び、スクールゾーンの路面表示を未来まちづくり部と連携の上、計画的に進められたい。
小学校のトイレの整備 【幸光③】（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬田東小学校グラウンド内のトイレは、小学生や学校開放事業等で多くの方の利用がある。また災害時の避難場所に指定されていることから、総務部、市民部と連携を図り老朽化したトイレの整備を洋式化も含め積極的に取り組まれたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：消 防 局

No.1

事 業 名	概 要
小学校のあり方 【川口】	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のシンボリック的存在である上田上小学校は、市街化区域とは異なる自然豊かな環境下にあり、近接学区からの通学児童も増加している。落ち着いた環境の中ですごすことのできる施設として存続できるよう検討されたい。
中央分団詰所の 移転【伴】	<ul style="list-style-type: none"> ・中央団地の今後の方向性を考える中で分団詰所の早期移転を図られたい。
瀬田東消防署の 改修【桐田①】	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬田東消防署の増改築及び機能強化をされたい。
瀬田分団詰所の 新設【桐田②】	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬田東消防署庁内に併設されている大津市消防団瀬田分団詰所を新設されたい。
南郷出張所、南郷 分団詰所の増改築 【青山】	<ul style="list-style-type: none"> ・南郷出張所、南郷分団詰所2F を福利厚生と緊急対応のため、増改築を図られたい。

平成30年度 当初予算に係る要望書

部局名：企業局

No.1

事業名	概要
下水道の整備 【武田】	・仰木学区内の整備困難区域や整備が遅れている天神川以北の小椋神社近辺の早期整備に鋭意努められたい。
排水路の整備 【八田】	・柳川、下鴨大津線、市幹線 2125 号線に囲まれた二本松地域は降雨時に冠水するため、流出の拡大と排水路の整備をされたい。
河川改修及び 水質浄化【桐田】	・瀬田浦クリーク事業の適切な事業実施を着実に推進、継続されたい。